

復刊 第61号

平成25(2013)年

9月1日発行



芝蘭



発行

大阪府立阿倍野高等学校
芝蘭会(同窓会)
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町1丁目30-34
TEL・FAX (06) 6627-1004

Eメールアドレス

shirankai@oct.zaq.ne.jp

ホームページアドレス

http://www.shirankai.jp/

2013 芝蘭会 総会

日時 2013年 11月10日(日)
場所 阿倍野高校 視聴覚教室
大阪市阿倍野区阪南町1-30-34

☎06-6627-1004

地下鉄御堂筋線「昭和町駅」下車 北改札2番出口

地下鉄谷町線「文の里駅」下車 6番出口

南海上町線「松虫駅」下車 東へ

プログラム

受付 13時30分

総会 14時から

講演会 15時から

◎講師 池内啓三(高13期) 1943年生まれ

1965年 関西大学文学部卒業後

学校法人関西大学就職

2004年 学校法人関西大学常務理事

2006年 関西大学幼稚園長

2008年 学校法人関西大学専務理事

2012年 学校法人関西大学理事長

演題「大学経営にたずさわって」

— 母校(阿倍野高校)に期待すること —

懇親会 会場 天王寺都ホテル 17時から

参加費 8,000円

新卒生(65期生)は無料

10月15日(火)までに同封のハガキにて、お返事ください。

昨年、平成24年11月3日(土)に
創立90周年記念式典と祝賀会が
盛大に挙行されました。

◎記念式典(八尾プリズムホール)
多くの在校生・保護者・卒業生も参加して挙行。
◎祝賀会(シエラトン都ホテル大阪)
多くのPTAの皆様・先生方・卒業生で挙行。



平成23年6月に同窓会会長に就任して、本年6月15日に会長を退任しました。その2年間に、同窓会名簿の作成と昨年11月の母校創立90周年記念事業と、2つの大きな事業を経験しました。
特に創立90周年事業は、学校・PTA・同窓会が一丸と成つて準備を進めた事が素晴らしい記念式典に成つたと確信しています。募金も多額のご厚志を賜り9月には念願の視聴覚教室の改修工事も完成します。
学校・PTA・同窓会の皆様には、心から感謝の気持ちで一杯です。本当に有り難うございました。

私は又同窓会を通じて多くの同窓生の方との出会いと感動がありました。日本画を母校に寄贈して頂きました、高女13回の齋藤美代子大先輩(母校創立と同じ大正11年のお誕生)との出会い、卒業以来の同期生との感動の再会、初めて出合った先輩と後輩の人達との熱い絆が出来た事。

その絆を大切に、これからも、「同窓生相互の親睦ならびに向上を図り、母校の発展に寄与する」精神でいつまでも語り合える事を楽しみにしています。そして母校創立100周年が最高の記念事業に成ります事を祈念申し上げて、私の挨拶とさせていただきます。

芝蘭会前会長 西田幸弘(高17)

会務報告

2013年6月15日 役員・幹事会・評議員会
1. 役員改選
2. 会計報告 2012年度決算・監査報告
2013年度予算
3. その他
以上の案件は、総会にて報告いたします。

会報目次

- ① 総会案内
- ② 会長挨拶 校長挨拶 校内幹事挨拶
- ③ 母校だより
教職員異動覧
阿倍野高校行事
同窓会委員
クラブ一覧
- ④ クラブだより
評議員だより
- ⑤ 会員だより
芝蘭会会
- ⑧ 会計報告・年会費のお願い
東京りんどう会
- ⑨ ホームページの紹介
役員改選
- ⑩ 同期会だより
- ⑫ クラブOB会だより

会長挨拶

芝蘭会会長

前田嘉昭(高18)

西田幸弘前会長の後任として、平成25年度同窓会会長として6月15日の評議員会において承認いただきました。高校18期の前田嘉昭でございます。

さて、昨年度、母校創立90周年記念式典・同窓会祝賀会、同募金事業等終えることができました。これも偏に、西田幸弘創立90周年実行委員会会長を中心に、学校、同窓会、PTA・サポーター会、学びネット阿倍野、地域の方々などのオール阿倍野高校が二つになって、記念事業を進めることができましたこと、改めて御礼申し上げます。

同記念事業として、視聴覚教室の改修事業が残っておりますが、7月に着工し、9月には完成する予定です。11月10日(日)の同窓会総会にてお披露目を予定しております。

新体制は前執行部の事業を継承しながら、母校創立100年に向けて、準備を進めるとともに、来年度から大阪の高

校入試が学区の垣根がなくなり、何処からでも阿倍野高校を受験できるようになることから、学校、PTA、地域の皆様とともに、魅力ある学校になるよう芝蘭会も積極的な協力をすることが求められております。

同窓会に関係する役員が、同窓生の意向を反映できるような魅力あるプログラムが推進できる事につとめるとともに、同窓会活動に関心と興味を持ってもらえるよう企画できることが肝心です。併せて、評議員にも同窓生の想いを反映いただくよう評議員制度の改革案を確認していただき、対応方よろしくお願ひします。

芝蘭会役員も同窓会の使命を踏まえ、会員の皆様のご要望に応えられるよう努力いたしたいと考えており、御協力をお願いいたします。

校長挨拶

校長

笹山幸子

芝蘭会の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、ありがとうございます。

ございます。

昨年の創立90周年記念事業は、関連行事すべて滞りなく終了いたしました。皆様からご支援とご協力をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

なかでも、平成24年11月3日、八尾プリズムホールでの記念式典、シエラトン都ホテルでの記念祝賀会は、阿倍野高校の90年の歴史の持つ底力を厳粛かつ盛大にご披露できました。実行委員長西田幸弘様を中心に、芝蘭会、PTA、サポーター会、NPO学びネット阿倍野、歴代校長会、旧教職員の皆様が、文字通り「オール阿倍野」体制で取り組んでいただいたおかげです。ありがとうございます。

また、90周年記念募金による視聴覚教室の改修工事も今年7月から始まりました。完成が楽しみです。今後、大いに活用させていただきます。ありがとうございます。

この周年事業を機に、NPO主催の中庭の植栽活動を今後は生徒も参加協力して、「日本きれいな学校、花いっぱい運動」に拡大していく計画です。

100周年に向けて、阿倍野高校は、今年も「変化・進化・挑戦」をめざして、ますます元気に教育活動を進めています。

多くの取組の中から3つご紹介いたします。

①これまでの進学実績が認められ、24年度「がんばった学校」に選ばれました。その成果で、今年度「自習室」を開設したところ、利用率が高く、生徒たちの進路実現に向けた努力を頼もしく見守っております。

②今年入学した1年生から、「脳にも朝ごはん」を合い言葉に、朝の10分脳トレーニングに取り組んでいます。英語の聞き取りを繰り返して脳の活性化と集中力の向上をめざしています。生徒たちはよく頑張りと、順調に進んでいます。大阪府も期待を込めています。25年度の「学校経営推進費」支援校に選定しました。今後、教室に電子黒板や「PC」コーナーを順次設置し、音響・映像の二斉配信を行います。朝の学習だけでなく、日常の授業やホームルーム活動にも視聴覚メニューを加えることができます。

③生徒たちが自治会活動において挑戦しています。今年6月実施の第66回体育大会は「先生方の力を借りることなく、生徒の力だけでやり遂げる」を目標に、生徒が主体となって運営しました。7月6日、高校野球選手権大会大阪大会の開会式では、本校野球部主将が179チームを代表して立派に選手宣誓を行いました。

行いました。9月の文化祭も「変化させたい」と実行委員長を中心に新たな企画があるようです。

今後とも教職員一同、「理想の学園」「平和の学園」「叡智の学園」づくりに励んでまいります。

5月の東京りんどう会に参加させていただき、皆様の堅く温かい絆と母校に寄せられる熱い思いをひしひしと感じました。どうぞ芝蘭会の皆様にはいっそうのご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。

最後に、芝蘭会のみならずのご発展を心より祈念してご挨拶させていただきます。

校内幹事挨拶

校内幹事

平木桂子(高27)

母校に赴任して早くも6年目を迎えました。63期生の担任として、スタートしま

したが、来年には教育実習生として卒業生が戻ってきます。教職に就きたいと熱く語る教え子の言葉にエールを送りつつ、いずれその生徒達が、再び母校の教壇に立つ日がくるかもしれないのだと思うと、歳月の流れや人と人の絆、縁などをしみじみと感じます。

今は、67期生の2年の担任として、体育大会・北海道の修学旅行を無事終えました。修学旅行では、生徒達が豊かな自然に触れ、農家への宿泊を通して人との交流の大切さを学び、生き生きとした表情であったことが印象的でした。阿倍高校生は、素直で明るいので農家の方に、「私達も若い高校生達と楽しい時間を過ごさせてもらいました」という言葉を頂き、本当に嬉しくなりました。

微力ではありますが、母校の発展のために少しでも貢献できたかと考えております。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

岡本彰さん(高4期生)

昭和56年より32年間にわたり母校薬剤師として学校の環境管理にご尽力いただきました。永年にわたりありがとうございます。

母校 だよ!

「阿倍野」の 時代が来た

進路指導部
南口 龍一

大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略、これを「アベノ」ミクス3本の矢というのだぞだ。昨年末よりの言葉を見ない、聞かないという日は一日たりとしない。田高が是正され、株価が上昇してデフレ日本によろやく春の光が差し込んできた。

「あべのOS.MALL」ができて、街の雰囲気が変わったと思ったら今度は「あべのハルカス」が天空に屹立して地上300メートルの日本の摩天楼が現出した。本校からもその日本の威容が指呼の間に見てとれる。つい数年前まで、キタやミナミに遠く及ばなかったアベノが今では路線価格上昇率でも日本一となった。

阿倍野は今や二つの日本を有するに至った。まさに「阿倍野」時代の到来だ。

さて阿倍野高校である。平成16年10月、職員会議規定が改定された。この改定によって本校の職員会議規定は大阪府でも例をみない先駆的なものとして他の府立学校にも影響を与えることとなり、その後の校内改革の法的根拠となつて行った。平成18年、生徒指導内規が改定された。遅刻者ゼロを目標に全教職員が一丸となつて頑張った。その結果、遅刻者数の驚異的な減少が実

現した。学習環境はより一層の落ち着きを取り戻し、これと歩調を合わせるかのように規律の向上も見られるようになった。またこの年は職員朝礼が導入された年でもある。

にスイッチが入ったのだ。それまでの十数年間、10〜40名で推移してきた数字が80を超え、一気に倍増したのである。

平成19年、学区が9学区制から4学区制に改編された。影響はすぐに現れた。松原や藤井寺、八尾、東大阪、さらには羽曳野や美原、太子町からの入学者が年々その数を増していった。

翌24年には120に達した。特に関関同立は38名に達し、大阪府の「がんばった学校支援事業」大学進学実績部門において選定校5校のうちの1校に選ばれる快挙を成した。

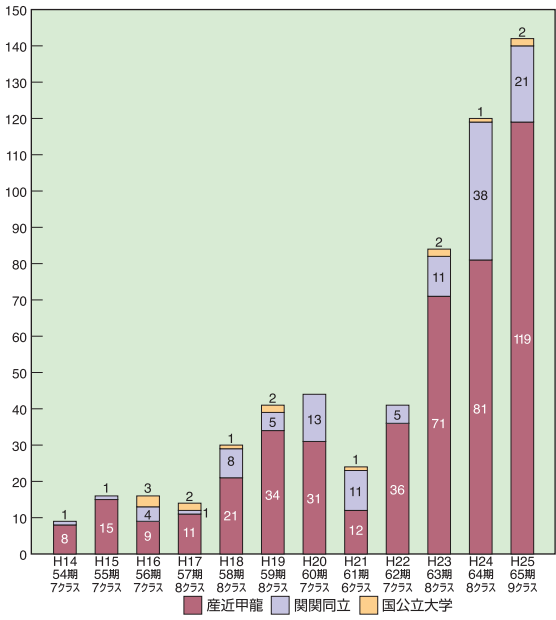
これら規定・内規の改定や学区の再編といった諸改革が断行されてゆくなかで英語と数学に習熟度別クラス編成による少人数展開授業が導入された。放課後や長期休暇における進学講習が年を追って充実し、阿倍高塾、土曜学習会、夏の勉強合宿、スタディサポート、学習キャンプ、さらに英検・漢検・数検の検定試験において2級、準2級の合格者や定期考査における成績上位者の氏名貼り出し、外部講師による進路講演会など、次々と数々の学習支援策がとられてきた。

そして今年25年には140を超えた。中でも近畿大学は100を突破して3桁の合格者となった。進路指導室を訪れる来客の中には本校のホームページを見ている人もあり、近大現役合格107名を絶賛してくれているのである。

しかししてこれまでの努力の成果が如実に現れる時がついに来た。平成23年、有名私立大学 関関同立・産近甲龍 現役合格者数の上昇

遂に「阿倍野」の時代が来たのだ。しかし慢心することなくモジュール授業の導入や自習室の整備、模擬試験の実施回数増、GTECの導入等々、今後も阿倍高は進化・挑戦してゆく。

現役合格者12年間の推移



教職員異動報告

退職(国語) 稲山史郎

国語 谷元摩矢

国語 木野実孝

養護 坂井美道

事務 岡徳道

転出 梶本孝(今宮工科大学)

国語 中村秀治(枚方高校)

数学 小坂和博(高津高校)

英語 仁科晃生(高槻北高校)

英語 柳生美(大手前高校)

事務 谷合昇(環境農林水産部流通対策室)

転入 池田彰子(阿倍野高校)

国語 三室昌義(港南造形高校)

国語 池嶋達矢(新採用)

国語 楠直子(今宮高校)

数学 北山裕大(教育センター附属高校)

数学 小林あい(堺東高校)

英語 酒見子(淀川工科高校)

英語 谷直子(藤井寺工科高校)

養護 横川薫(長吉高校)

実習 吉岡重彰(阪南高校)

阿倍野高校行事

4月8日 入学式

5月2・3日 1年宿泊研修

5月31日 体育大会

6月14日～17日 修学旅行 北海道・富良野方面

7月19日～21日 勉強合宿 奈良・飛鳥

7月29日～8月8日 ニュージーランド語学研修

9月6・7日 文化祭

平成26年3月7日 卒業式

クラブ一覧				
運動部				
硬式野球	サッカー	女子バレーボール	ラグビー	女子硬式テニス
男子硬式テニス	男子バスケットボール	女子バスケットボール	バドミントン	男子ハンドボール
女子ハンドボール	男子ソフトボール	女子ソフトボール	女子バスケット	陸上
水泳	剣道	卓球	ダンス	登山ワンゲル
文化部				
吹奏楽	音楽	美術	書道	パソコン
軽音エレキ	図書	E S S	放送	茶道
クッキング	漫画研究	文芸	朝鮮文化研究	

第65期生同窓会幹事

各クラス2名 ◎は評議員(敬称略)

9組	8組	7組	6組	5組	4組	3組	2組	1組
定野夏歩	小川知真	東本慎生	新田慎太郎	高木正実	大阪翔大	松本慎良	森川咲樹	池田大樹
直江希	柳田菜美	矢野功将	辰部慎太郎	福田翔	岡村梓			

クラブだより

- 女子バレーボール部 ●秋季部別大会リーグ戦(3部) 第1位
●春季部別大会リーグ戦(2部) 第4位
- 野 球 部 ●秋季大会 2回戦 進出
●春季大会 3回戦 進出
- サ ッ カ ー 部 ●秋季大会 2回戦 進出
●春季大会 3回戦 進出
- 男子バスケットボール部 ●秋季大会 3回戦 進出
- 女子バスケットボール部 ●新人戦 2回戦 進出
●春季大会 4回戦 進出
- ラ グ ビ ー 部 ●大阪総合体育大会 予選ブロック突破
- 陸 上 部 ●国民体育大会選考会 3段跳び 大阪7位
- 男 子 テ ニ ス 部 ●秋季大会 団体戦 ベスト32
- ダ ン ス 部 ●芸術文化祭 参加
●若者ダンスカーニバル 出場
●ダンススタジアム 新人戦出場
- 吹 奏 楽 部 ●管弦打楽器ソロコンテスト
(地区大会) 服部真佑子 金賞
(大阪府大会) 平湯咲月 金賞
野村優美 銀賞
●第7回「春の風」のせてコンサート
●第28回定期演奏会
●第52回大阪府吹奏楽コンクール
中地区 金賞 代表 大阪大会出場
- 茶 道 部 ●第3回近畿高等学校茶道部合同大会 参加
●第33回大阪府高等学校芸術文化祭
茶道部門第6回学生会茶会 参加
- 軽 音 エ レ キ 部 ●帝塚山音楽祭合同ライブ
●軽音楽系クラブコンテスト
「スニーカーエイジーズ」 参加

いよいよ、次年度入学生から大阪府内の学区が撤廃されます。本格的な「高校自由化」の到来というところでしょうか。自由化、それは競争原理に基づくサバイバルの時代とも受け取れます。歴史を積み重ねるだけではなく、大阪の高等学校に今、求められる高校の姿を模索しなければならぬ時代と思います。時代の変化の中で高校教育はどのように変わるべきか、中学生やその保護者の求める高校への期待

伝統校
「阿倍野」の名にかけて
総務部
座古善弘

とは何であるのか。そのために、高校は何を主張し何を求めていくべきなのか、与えられた命題はたくさんあります。名実ともに「阿倍野」が果たすべき役割を見つめ直す時でもあります。また、変化の時こそ「チャンス」の時です。大阪の公立高校が掲げるキーワードに「志学」があります。高い志を持ち、社会に貢献する人材作りの本質は、人間としての「フランス感覚を磨くこと」ではないのでしょ

とは何であるのか。そのために、高校は何を主張し何を求めていくべきなのか、与えられた命題はたくさんあります。名実ともに「阿倍野」が果たすべき役割を見つめ直す時でもあります。また、変化の時こそ「チャンス」の時です。大阪の公立高校が掲げるキーワードに「志学」があります。高い志を持ち、社会に貢献する人材作りの本質は、人間としての「フランス感覚を磨くこと」ではないのでしょ

うか。進学実績だけでなく、生徒指導の充実だけでもなく、部活動の結果でもない。ましてや、たに何となく高校時代を安楽に過ごすことでは決してありません。若き日の三年間を卒業してから何十年もたったときに母校の名前を、自信を持って語ることです。もちろん、高校生活は谷あり山ありの毎日と想います。受

験勉強に、部活動に、種々の学校行事や日々の学習に戸惑い、嘆き、喜び、充実した達成感を得るすべてのことは表裏一体のもです。90年を超える阿倍野高校の伝統は地下鉄御堂筋線昭和町駅に近接するという府内有数の交通至便な立地を与えてくれました。この地の利を生かして広い地域から阿倍野高校の魅力を理解してもらうために広報活動をしていきます。次の時代を担う高校生諸君が阿倍野高校に通って本当に充実した高校生活であつたと感じてもらうため、本校はたゆみなく努力と高い志を持って進んでいきたいと考

評議員だより

平成25年6月15日(土)同窓会室において評議員会が開催されました。主な内容は次の通りです。

① 平成25年度人事について

1. 役員の変更がありました

母校90周年記念事業にご尽力いただきました西田幸弘会長(高17)・鍋島英昭副会長(高17)・川野書記(高31)・光本哲郎会計監査(高17)4氏がご退任され、前田嘉昭会長(高18)・渡邊登副会長(高23)・石田至功書記(高31)・鍋島英昭会計監査(高17)が新たに選出されました。

2. 幹事の選任について

永年にわたりお世話いただいた田中嘉子幹事(女20期)が退任され、新たに光本哲郎(高17)・野村紘子(高17)・池田美登(高21)・佐谷光一(高23)・江後利幸(高31)・足田永仁子(高31)が選任されました。

② 会則の変更がありました

第5条 ○現状にあわせ、会長・副会長・常任幹事・幹事・会計監査に次の役職を追加しました。

書記2名・会計2名・校内幹事代表1名・校内幹事・事務長1名

第7条 ○評議員会の活性化を目指し欠員補充に関して以下の文言を追加しました。

第7条 本会正会員より各期(回)生ごとに2名の評議員をおく。

評議員が退任する場合は後任者を推薦することができる。

又、評議員に欠員が生じた期(回)は同期会を開催する等、評議員を選任する。

(欠員の周知は会報又はHPで行う)

評議員の選任がなされない時は役員会において指名、依頼することができる。

但し、卒業後60年を経過した期(回)に欠員が生じて、役員会は指名、依頼は行わない。

③ 今春の卒業生(高65)からは阪本慎子さん、高木正実さんが新たに評議員会に入られました。

※評議員会の詳しい内容は芝蘭会HPをご覧ください。

文化祭へGO!!
9月7日(土)午前9時より
後輩たちのパフォーマンスをお楽しみください。恒例の「北海道物産展」も行われます。新鮮な野菜やお米が求められます。(修学旅行でのホームステイ先の農家からの直送品です。)

評議員の皆様へ
本会会則第3章第10条に「第7条の評議員をもって評議員会を構成し、事業計画、予算、決算ならびにその他の事項を決定または承認するとともに役員会の会務に協力する。」とあり、評議員会は本会の決定機関と位置づけられています。評議員の皆様には会員の皆様方の声をお汲みあげいただき、会務に反映させつつ、会務の運営にご協力いただきたいと存じます。しかし、今回の評議員会では評議員113名のうち14名(12.4%)の出席をいただくにとどまりました。是非とも母校阿倍野高校へ足をお運びいただき、ダイナミックに変貌をとげつつある阿倍野高校をご覧ください。

会員だより

平成24年度返信八カ字通信欄より(敬称略順不同)

女学校

●現在93さい。デイサービスを受けています。短歌の仲間に入り毎月投稿しています。娘の世話を受けて充実した毎日です。

小川華枝 女10

●創立90周年の記念式典開催のお知らせをお送り下さいましてありがとうございます。私も10回生大正7年生まれてもう94才になりますので、とても出席はむりです。お蔭様で歩行困難ですが手仕事は出来ますので喜んでいきます。ちびり絵等して楽しんでます。皆様お元気で過ごして下さいませ。

また、芝蘭会総会のお知らせありがとう存じます。足腰が痛んだりしてとても出席出来ませんがなつかしい昔の皆さんの顔を思い出しています。芝蘭会の益々の発展を祈っています。

永田檀千代 女10

●90周年記念おめでとうございませ。私も何時の間にか93才になりました。なつかしい阿部野高女時代の事を思い出し楽しく元気に暮らしております。老齢ですので式には出席できませんがよろしくお願ひします。

片山美子 女11

●身体はいたって元気ですが、認知症が進んで来ました。出席しても皆様方を認識できないと思います。幹事の方々には大変お世話になっております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

薛 由紀子 女14

●44歳まではふつうに暮らしていましたが、その後は、大手術リハビリ、杖歩き、を繰返し74歳以降車椅子から立てなくなつても老人ホームに入つて17年経つてもまだ生かされて恥ずかしい次第です。「日本」を誇りに思つて暮らしていた頃が懐かしく思われます。子供は一人しか育てなかつたのに曾孫は目下10人。どんな世の中になるか予測がつかませんが、一族が幸せに暮らしてくれよう祈りつつ消えたいです。

泉 喜美子 女13

●私3月の誕生日で卒寿を迎えました。若い時には想像もしてなかつた様な長寿で自分でも驚いています。与えられた命ですから無駄にしない様に有効に生きられたらと希います。何時までも御便りを出来る様に頑張ります。

山口江み子 女12

●足立愛子 女11

●おめでとうございませ。

岡本道子 女11

●会報ありがとうございます。大正10年3月生まれ91才になりました。先日娘、孫達が集まり卒寿の会を開いてくれました。健康に感謝し元気に過ごしております。母校ならびに芝蘭会の繁栄をお祈り致します。

山口江み子 女12

●私3月の誕生日で卒寿を迎えました。若い時には想像もしてなかつた様な長寿で自分でも驚いています。与えられた命ですから無駄にしない様に有効に生きられたらと希います。何時までも御便りを出来る様に頑張ります。

泉 喜美子 女13

●44歳まではふつうに暮らしていましたが、その後は、大手術リハビリ、杖歩き、を繰返し74歳以降車椅子から立てなくなつても老人ホームに入つて17年経つてもまだ生かされて恥ずかしい次第です。「日本」を誇りに思つて暮らしていた頃が懐かしく思われます。子供は一人しか育てなかつたのに曾孫は目下10人。どんな世の中になるか予測がつかませんが、一族が幸せに暮らしてくれよう祈りつつ消えたいです。

薛 由紀子 女14

●学校90周年おめでとうございませ。私が卒業しましたのは昭和18年、戦争最中の事でした。厳しい教育をして頂いたお蔭で一生知識も広く人生を送られました。「わが着しはワイシャツに緑の細ネクタイ、オーバー調の制服にざざりんどこの校章かがやき」。

田野美枝子 女16

●体調不良の為欠席させて戴きます。御盛会をお祈りします。

木村八重子 女16

●学校90周年おめでとうございませ。私が卒業しましたのは昭和18年、戦争最中の事でした。厳しい教育をして頂いたお蔭で一生知識も広く人生を送られました。「わが着しはワイシャツに緑の細ネクタイ、オーバー調の制服にざざりんどこの校章かがやき」。

中田千津子 女17

●若い人に迷惑をかけないよう来年の米寿に向つて元気に過越し度く思つて居ります。母校の益々の御発展を心よりお祈り申し上げます。

将積豊子 女17

●終戦の年に卒業して随分年月が流れましたが、阿倍野の思い出は涙が出る程懐かしいです。残りの人生は少しですが前を向いて元気で歩んで行こうと思つております。皆さまもどうぞお元気で過ごして下さいませ。

角田泰子 女19

●創立90周年記念式典開催までにおめでとうございませ。大へん御世話様になりました。遠方からいつも感謝申し上げます。芝蘭会役員幹事の方々には大へん御世話になっております。遠方からいつも感謝申し上げます。高女19回生の私は85才となりました。戦争に明け暮れた青春の思い出がなつかしい日々でございます。この国の平和を祈りながら、ただ祈るばかりの老いの日を過ごしております。皆様御健康でいらつしゃいますように。

福島恭子 女19

●芝蘭会報を送つて戴き有難うございました。創立90周年記念式典を開催されますとの事誠に御出度うございませ。母校の発展を心より祈念致します。私の方、長男の子供が母親を早く亡くしましたので私が母親代わりをしておりまして、今年やっと孫息子は就職し、孫娘は大学入学となりました。二人が結婚する迄頑張りたいたいと思つておりますがおりますが……。皆様様どうぞ御自愛下さいませ。御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。

杉村三智子 女19

●ご無沙汰しております。今は車いす生活となり、施設に居ります。原発非依存の実現に向けて、ぜひ後輩の皆様頑張ってくださいたいと存じます。

銀林美恵子 女20

●横隔膜裂孔ヘルニアと膝関節炎で立居振舞が大変です。でも主人が御近所のかかりつけ医として働き度いと申しますもので、薬剤師として私も働いております。(84才と81才ですから、何時まで続けられるか判りませんが……)若い者2人の助けをお借りし乍ら。

上西恵子 女23

●まだ体調が悪く、どこへも行けず残念です。

岩本利子 女23

●幹事様お世話様でございます。御盛会をお祈りしています。出席の皆様によりしくお伝え下さいませ。

藤田淑子 女23

●今年地球一周の船旅(10余日)を楽しんで来ました。お陰様で元気ですので「東京りんどう会」お世話を引き続きさせて頂いてます。

樽谷俊彦 高4

●今年(2012年)1月24日に50年つれそつて来た夫をなくしました。私自身は小児麻痺の後遺症が今頃になってひどくなり、顔面麻痺のための食べこぼしや、右脚が短いために歩みにくく、又、そつとつ病もあつて先の約束はできない状態です。介護保険のおかげでヘルパーさんや訪問リハビリの先生のおかげでなんとかひとりの生活をつつていきます。

吉矢淳子 高4

●卓球とダンスをしているおかげで血圧及び前立腺肥大も殆ど正常値近くとなり、元気に毎日を過ごしています。DVDやCD等これまで「レクシオン」をした映画等も友達と一緒に120分のスクリーンで楽しんで軽く口ずさんだりの毎日です。

池田邦雄 高5

●所用のため欠席させて頂きませ。ご盛会を祈ります。

佐藤正彦 高5

●残念でございますが自宅療養中の為欠席致します。

小林千都子 高6

●進学大学の実績により高校の評価が決まる時代です。「二一クな阿倍高」を目指して生き残る高校になつて下さい。卒業生が「この卒業ですか？」と聞かれた時に「アベノ高校です」と誇らしく言える高校にしたいです。

後藤芳弘 高7

高校

●今年地球一周の船旅(10余日)を楽しんで来ました。お陰様で元気ですので「東京りんどう会」お世話を引き続きさせて頂いてます。

樽谷俊彦 高4

●今年(2012年)1月24日に50年つれそつて来た夫をなくしました。私自身は小児麻痺の後遺症が今頃になってひどくなり、顔面麻痺のための食べこぼしや、右脚が短いために歩みにくく、又、そつとつ病もあつて先の約束はできない状態です。介護保険のおかげでヘルパーさんや訪問リハビリの先生のおかげでなんとかひとりの生活をつつていきます。

吉矢淳子 高4

●卓球とダンスをしているおかげで血圧及び前立腺肥大も殆ど正常値近くとなり、元気に毎日を過ごしています。DVDやCD等これまで「レクシオン」をした映画等も友達と一緒に120分のスクリーンで楽しんで軽く口ずさんだりの毎日です。

池田邦雄 高5

●所用のため欠席させて頂きませ。ご盛会を祈ります。

佐藤正彦 高5

●残念でございますが自宅療養中の為欠席致します。

小林千都子 高6

●進学大学の実績により高校の評価が決まる時代です。「二一クな阿倍高」を目指して生き残る高校になつて下さい。卒業生が「この卒業ですか？」と聞かれた時に「アベノ高校です」と誇らしく言える高校にしたいです。

後藤芳弘 高7

高校

●90周年おめでとうございます。体調が悪いので欠席します。ご盛会をお祈りいたします。

西牧桂子 高7

●90周年おめでとうございます。残念ですが都合がつかず欠席します。

田土和子 高7

●90周年おめでとうございます。私も元気で阿倍野高校の卒業生を誇りにしてかわらない熱意で(染織あとの人生もたのしく勉強します。阿倍野高校のいやさをいっしょに祈ります。

松本もと子 高7

●阿倍野高校の90周年を迎えるというお知らせに驚いており、堅実で爽やかな校風を思い出し、諸先生、諸先輩、後輩の人の誠意と熱意の賜物だと感じています。私も高校を卒業して56年。会社を定年退職した後は、ずっと健康に恵まれ、趣味の写真と俳句を楽しみながら今は「ワンマンエッセイ」を味わっております。

谷本澄子 高8

●90周年おめでとうございます。もつ予定があり、欠席させていただきます。これからも、大阪で素晴らしい高等学校として、益々のご清栄をお祈りしております。

上中勝子 高8

●年金生活15年にもなります。身は贅肉が削げていつても心の内も青年時代の立ち位置へ後戻りして行くかも知れません。「正義」「本質」などと言う青臭い言葉が時おり浮かんで来て、政治・経済・教育・文化・社会に当てるためてみたくあります。そうしてつ

い愚痴を言ってしまう。日本人は、特に現実主義者が多く、理想を持つことや理想的な話をするだけで「夢みたいなことを言う」と晒されたものでしたが、現在のような混沌とした世の流れを見ていると、昔の杭を見つけてひと時留まり、大声を発したくなります。大学の同窓生たちと飲みますと、つい青臭い話に花が咲いてしまいます。

川崎一朗 高9

●盛会を期待いたしております。

安田晴彦 高9

●90周年記念式典のご盛会をお祈りしております。

山下紀子 高10

●創立90周年のお祝を申し上げます。私は現在、学校法人大阪九条キリスト教学園福音幼稚園の理事長をしていますが、昨年採用した事務員と教諭の方とお二人共、阿倍高出身の方でした。卒業してから54年本当に不思議な出会いに母校へのなつかしさと若い後輩といっしょにお仕事ができる喜びをかみしめています。卒業以来E.S.S.Sの同期生とは未だに旧交をあためています。阿倍高時代に佳き友人に巡り合えたことに感謝しています。阿倍高のよき伝統が守られ若い人々にとってよき学舎でありますようにとお祈りしております。

水嶋多子 高10

●90周年の記念式典を迎えらるる事に感謝しております。当日は他の仕事と重なり出席できませんが、お世話して下さっている皆様様に心より御礼申し上げます。お世話下さっている皆様にいっしょにつきも感謝申し上げます。当日も参加できず申しわけなく思っております。元気に日曜日を大切にすごして参ります。当日、すばらしい日でありませうに...

●高11期の同期会を平成25年に開催予定です。詳細は未定ですが、会報に掲載をお願いするかも知れません。その節はよろしくお祈りいたします。

中谷仁夫 高11

●創立90周年を迎え、母校の益々のご発展を心からお祈り致します。

福本葉子 高11

●いつも大変お世話になりました。元気がいいです。皆様にはどうぞ宜しくお伝えさせていただきます。

滝尾キヨミ 高11

●90周年、母校ながらすごいものです。記念事業実行委員会の皆様に感謝。出身大学の東京支部同窓会の事務局長を10年ほどやりました関係で、関西学院へはたまに機会がありますが、阿倍野へは仲々たちよれません。私にとっては上町台地はいろいろ思い出もあり、一度いつてみたいと思っております。東京に勤務先の都合で来て30年になります。こちらでも公立高校の復活が言われて久しい。母校だよりに進学校への歩みが掲載されていますが、先生方の指導に期待したい。息子で長男は私の母校でもある関学へ進み今は作曲家、次男は政治学修業中。

天野誠也 高11

●出席したかったので11月3日と泉市文化祭がありまして、

日本舞踊に出演しなくてはなりませんので。70才すぎても頑張っております。

久保山陽子 高11

●今年9月で70才になりますが、365日、仕事に励んでいます。お陰で、食事もおいしく、体調も順調です。只、7~8年より不整脈になり、月に一度医者通いをしており、薬の世話になっています。

北村昂一 高13

●11月に70才になります。ボランティア活動をはじめ28年、そろそろおしまいかと思いつつ、仲間との楽しい時間をもう少しとも思っています。孫が4人になりました。

小嶋喜久美 高13

●御世話様です。懐かしい先生方や級友に会いたい気持ちがありますが、夫の七回忌の法要が近づくにつれ思いが停まります。どうぞよろしく。昭和51年春、子供2人の4人で、転勤先の神奈川県に移り、現在は、千葉との2人に。孫は小学4年生になります。いつの日にか皆様と御会いできますように！ 又、こちらにお出かけの折は、お知らせさせていただきますように。お体大切に！

坂口弘子 高13

●芝蘭会の大先輩の活躍ぶりは昔から読ませて頂く毎に母校への愛着や誇りを便りから感じられて、いつも勇気を貰っていたのですが、最近ではさびしくなってきましたね。でも最高齢になっても今尚、便りを下さる方がいらして心丈夫に思いました!! 年会費納入者の少ない事に(私も含め)おどろきとてさびしく、残念に思いました。

佐竹桂子 高13

●70才。古稀。早いものである。専ら自宅のある奈良中心の生活。このころ、忘れっぽく、また思い出すのに苦労する。頭を活性化するため、趣味でもあるパソコン、囲碁、奈良の二刀彫り、読書等に時間を多くとるようになった...

山崎宣一 高13

●90周年おめでとうでございます。月日のたつのがあまりに早く、とまどう毎日です。68才の今日も元気に忙しく働いております。益々いい学校にしていただき御盛会をお祈り申し上げます。

井上和子 高14

●毎日が日曜日の生活を送っております。国内外の旅行や食へ歩きを楽しんでおります。皆々様によろしく！

●阿倍高を卒業してから約半世紀の年月も過ぎ、無職という肩書きにも慣れてしまいました。毎年送ってらつている会報の会員だよりに同級生が掲載されているのいかと探したりしています。

藤田邦雄 高16

●90周年を迎える母校に誇りをもっています。これからもますますの発展をお祈りしています。総会・式典のご準備に係る皆様に感謝すると共に、心よりお礼申し上げます。今回の不参加、ご了承させていただきます。

小川雄子 高16

●高校時代65才なんてものず、ごく年寄りだと思っていたが現在65才の私の実像は(一)35年間英会話習い(二)高校野球に夢中で(三)血糖値を気にしつつも美味しいものに目がない位にても

いる大阪のおばちゃん!! 只ずっと独身を通してきたので他人に「奥さん」と呼ばれるのには抵抗あり。「奥さん」の語源は「家の奥にいる人」私は常に外を走りまわっている。Dr.日野原重明氏の様に10才越えても現役でいるのが夢!!

坂本和子 高17

●会報を読んで、母校の近況が今までの詳しくわかりました。又幹事さんの名前の中にも同期の懐かしい名前を見つけて、嬉しく思いました。色々とお苦勞もあるでしょうが、母校並びに芝蘭会の繁栄を願っております。

山田道代 高18

●「90周年」本当に夢のような時の流れです。ご尽力下さった委員の方々には本当にご苦勞様です。残念ながら今回は欠席させていただきますが100周年には是非元気で参加したいものです。

●現在宮城県石巻市に在住しております。阪神大震災で大きな被害を受け今度は東日本震災では津波の被害を受け愛車や家財を失いましたが幸いにも命だけは助かり元気に働いております。月一回は神戸に帰省しています。

吉良健裕 高19

高校

●先日、京都市内でフィールド用か、山歩き用の靴を買いに出かけました。京都駅近くの大きなスポーツ用品店で、靴の説明をして頂いた販売担当の方と話しているうちに、お互いが阿倍野高校卒業だと分かってびっくり。

その方は、6年上の(14回)佐藤忠郎さんでした。京都の地にも阿倍野卒業生がいて、しかも偶然にもコミュニケーションするといふ不思議なネットワークが存在していました。先輩になる方から、中高年で再開する山歩きの特レッキングシューズを買いました。山行きは「再開」。人とは阿倍野卒業の「再開」でした。

●実行委員会の皆さま、お世話ありがとうございます。中野しげみ 高20

●90周年おめでとうございませう！仕事の為、参加出来なくて申し訳ありません。水野京子 高20

●創立90周年おめでとうございませう。後輩の皆さまのますますのご活躍をお祈りいたします。還暦を前に植物画を始めました。60号の芝蘭に植物画家の先輩がいらしてやること載せて、感激です。佐々田節子 高21

●創立90周年おめでとうございませう。伝統ある母校の卒業生であることを誇りに思います。今後、ますますの発展を祈念いたしております。田原通代 高21

●役員の皆様、大へんお世話になりました。有難うございます。なりまして有難うございます。

森さだ子 高21

●90周年おめでとうございませう。母校の更なるご発展をお祈りしております。永山富子 高21

●90周年おめでとうございませう。出席がむずかしくなりましたので申し訳ありませんが欠席させて頂きます。益々のご発展をお祈りしています。遅くなつて申し訳ありません。宜敷くお願いいたします。市川幸恵 高21

●記念式典には、仕事日のため参加出来ません。御盛会を祈念します。記念事業にも協力出来ず申し訳ありません。村橋紗知 高22

●当口泉笑会近江寄席出演の為、勝手乍ら失礼致します。高橋史郎 高23

●総会欠席申し訳ありません。会報いつも御送付頂きありがとうございます。高23の皆様方の還暦同期会開催のコメント拝見し、私も来年はその仲間入り。まだまだ先の事と思いついても年金関連の書類が届いたりすると十分歳を重ねてきました。名古屋でも関西弁パワー全開で楽しんでます。皆様お休御自愛の程。岩本邦子 高24

●いつもありがたうございます。懐かし〜読ませて頂いています。手紙が届いた時だけ阿倍野のことを思い出します。蟻止智子 高25

●御盛会をお祈り申し上げます。清水康弘 高25

●遅くなり申し訳ありません。毎年、会報をありがとうございます。

小林典子 高26

●いつもお世話になっております。当日は公務が決定しており欠席致します。盛会を祈念しております。片岡宏之 高26

●いつも会報ありがとうございます。宮城に来て早や25年、大阪に行く事もありますが、なかなか日程があわせられず申し訳ありません。学年での同窓会には3年に1度出席させて頂いております。機会があれば是非出席させて頂きます。東條佳代子 高28

●阿倍野の文化祭に行かれた後に陸上部の女子の先輩方が5人も店に来ていただいて、うれしかったです。またその後久しぶりに須藤章先輩も来られて、お元気そうな顔が見られてよかったです。8月18日に陸上部OB会があります。楽しみにしています。森田真司 高30

●90周年おめでとうございませう。さらなる母校の発展を願っております。永野浩美 高30

●いつもご苦労様。私目も50才を過ぎ元気にやっています。角 直美 高31

23期生の白崎淑子(旧姓石川)さんが四天王寺界限を舞台に短編小説「迦陵頻のよつに」が堺市自由都市文学賞の最終候補作品になりました。また、「三伏の候」が神戸エルマール文学賞佳作賞に選ばれました。今後のご活躍を祈念し同窓生の方々にお知らせ致します。

芝蘭句会

蚕豆やつまみ喰いせし母の味 火風

花棟アベノハルカス望む池 敏子

豌豆飯噴くときテンションあがりけり 幸女

緑蔭に足袋はだしなる舎人役 尊子

エレベーター降りて青葉の風に添ふ 千鶴巳

絹扇子黄ばみて尚風優し 洋子

閉園の池にさかりの羊草 和子

母校の俳句会 毎月第1金曜日 13時より 母校同窓会館 〒639-1132 大和郡山市高田町96-7-1005 電話 0743-53-9283 松井(中井)和子(高4)

会計報告 会計・吉永英則(高18)

平成23年7月に会計を担当させていただいてから、①相互牽制(出納、会計、監査の役割分担)、②ルール順守(帳簿類の完備や支払権限等を定めた内規を制定)、③開かれた会計(すべてオープン)の三つの基本姿勢のもと運営してまいりました。

その結果、下記のとおり2012年度の決算ならびに会計監査を滞りなく完了いたしましたことを報告いたします。当年度は母校創立90周年にあたり、役員・幹事とも周年事業の成功を最大のテーマとして活動してまいりました。

芝蘭会基金より90周年実行委員会に500万円を拠出し、記念式典・祝賀会とも盛況のうちに無事終了いたしました。同事業の収支明細につきましては、実行委員会よりご報告を受け、確認済みであります。

一般会計につきましては、収入で予算比96万円の未達となりましたが、支出は必要最小限にとどめるよう努め、予算比113万円の圧縮となり、単年度収支は1万円の黒字見込みのところ、実績は18万円の黒字で終えることができました。

年会費納入のより一層のご理解とご協力のお願い

芝蘭会の収入のほぼ全額が同窓生の浄財であります。前年度の年会費の納入は736件(会報発送対象者の4%)254万円にとどまり、新入会費281万円(352名分)を下回る結果となりました。

これに対し、支出の過半(約52%)は「会報発行費」(17、321部発送)となっており、ぎりぎりの運営を強いられる状況にあります。

本年度も「オール阿倍野」体制で積極的に活動していくため、年会費につきましては前年度実績を45万円上回る300万円の収入を予算に計上し、また来たる百周年事業のための基金繰入や現役活動助成金等にも前年度に引き続き予算を配分しております。

芝蘭会の目的である「母校の発展に寄与し、進んで社会のために貢献すること」に向け、日頃のご協力を厚く御礼申し上げますとともに、年会費納入により一層のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

大阪府立阿倍野高等学校芝蘭会 会計報告

2012(平成24)年度 一般会計決算

収入の部

科目	2012年度予算額	2012年度実績額	予算比	備考
前年度よりの繰越金	3,428,354	3,428,354	0	
会費	3,000,000	2,547,000	▲ 453,000	年会費 736件
入会金	2,840,000	2,816,000	▲ 24,000	新入会員 352名×8,000円
寄付金	0	3,000	3,000	西田会長より
総会会費	500,000	0	▲ 500,000	母校で開催。参加費徴収せず
その他	0	10,000	10,000	名簿販売代金 5,000円×2件
預金利息	400	436	36	
合計	9,768,754	8,804,790	▲ 963,964	

支出の部

科目	2012年度予算額	2012年度実績額	予算比	備考
総会費	500,000	42,797	▲ 457,203	母校で茶話会 軽食費等
会議費	100,000	83,914	▲ 16,086	役員・幹事会 お茶代等
人件費	500,000	407,550	▲ 92,450	事務局給与・交通費
備品費	50,000	0	▲ 50,000	
消耗品・文具費	20,000	3,012	▲ 16,988	事務用品他
印刷費	20,000	7,743	▲ 12,257	インク代、コピー代
通信費	150,000	115,179	▲ 34,821	JCOM大阪、切手代等
HP運営費	550,000	548,982	▲ 1,018	HP更新・運営費
慶弔費	100,000	44,348	▲ 55,652	饗別・香典
旅費・交通費	0	47,750	47,750	周年活動交通費等(科目新設)
支払手数料	85,000	85,710	710	振込手数料等
雑費	50,000	22,184	▲ 27,816	募金依頼・お礼等
会報発行費	2,900,000	2,731,903	▲ 168,097	会報印刷・発送費
現役活動助成金	500,000	500,000	0	母校自治会へ振込
NPO活動助成金	100,000	50,000	▲ 50,000	ガーデニング活動助成金
サークル活動助成金	100,000	0	▲ 100,000	
基金繰入	500,000	500,000	0	基金(定額貯金)繰り入れ
予備費	100,000	0	▲ 100,000	
合計	6,325,000	5,191,072	▲ 1,133,928	

当年度収支	15,400	185,364	169,964
次期繰越金	3,443,754	3,613,718	169,964

2012(平成24)年度 基金決算

収入の部

科目	2012年度予算額	2012年度実績額	前年度実績比	備考
前年度よりの繰越金	8,279,551	8,279,551	0	
一般会計より	500,000	500,000	0	
預金利息	1,600	823	▲ 777	
合計	8,781,151	8,780,374	▲ 777	

支出の部

科目	2012年度予算額	2012年度実績額	前年度実績比	備考
90周年事業拠出金	5,000,000	5,000,000	0	90周年記念事業実行委員会へ
合計	5,000,000	5,000,000	0	
当年度収支	▲ 4,498,400	▲ 4,499,177	▲ 777	
次期繰越金	3,781,151	3,780,374	▲ 777	

2013(平成25)年度 一般会計予算(案)

収入の部

科目	2013年度予算額	前年度実績比	備考
前年度よりの繰越金	3,613,718	185,364	
会費	3,000,000	453,000	増強
入会金	2,816,000	0	新入会員 355名×8,000円
寄付金	0	▲ 3,000	
総会会費	500,000	500,000	総会懇親会参加費
その他	0	▲ 10,000	
預金利息	400	▲ 36	
合計	9,930,118	1,125,328	

支出の部

科目	2013年度予算額	前年度実績比	備考
総会費	550,000	507,203	総会懇親会費用
会議費	100,000	16,086	役員・幹事会 お茶代等
人件費	500,000	92,450	事務局給与・交通費
備品費	50,000	50,000	コピー機更新等
消耗品・文具費	20,000	16,988	事務用品等
印刷費	20,000	12,257	インク代、コピー代
通信費	120,000	4,821	JCOM大阪、切手代等
HP運営費	120,000	▲ 428,982	HP運営費
慶弔費	100,000	55,652	饗別・香典
旅費・交通費	50,000	2,250	
支払手数料	100,000	14,290	振込手数料等
雑費	50,000	27,816	
会報発行費	2,800,000	68,097	会報印刷・発送費
現役活動助成金	300,000	▲ 200,000	
NPO活動助成金	50,000	0	
サークル活動助成金	0	0	
基金繰入	500,000	0	
予備費	300,000	300,000	
合計	5,730,000	538,928	

当年度収支	586,400	401,036
次期繰越金	4,200,118	586,400

2013(平成25)年度 基金予算(案)

収入の部

科目	2013年度予算額	前年度実績比	備考
前年度よりの繰越金	3,780,374	▲ 4,499,177	
一般会計より	500,000	0	
預金利息	800	▲ 23	
合計	4,281,174	▲ 4,499,200	

支出の部

科目	2013年度予算額	前年度実績比	備考
	0	▲ 5,000,000	
合計	0	▲ 5,000,000	
当年度収支	500,800	4,999,977	
次期繰越金	4,281,174	500,800	

回生別年会費納入者一覧(2012年度)

Table with columns for year level (回生), gender (男女), and number of members (人数). Rows list members from 現役職員 to 女17, with a total count of 727 for 2012 and 944 for 2010.

2012(平成24)年度 創立90周年記念事業会計決算

収入の部

Income Statement Table with columns: 科目 (Category), 予算額 (Budget), 決算額 (Actual), 差額 (Difference), 備考 (Remarks). Includes items like 団体拠出金, 祝賀会会費収入, etc.

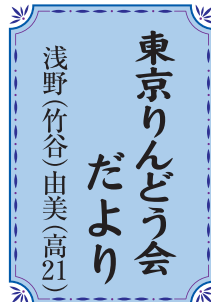
支出の部

Expense Statement Table with columns: 科目 (Category), 予算額 (Budget), 決算額 (Actual), 差額 (Difference), 備考 (Remarks). Includes items like 総務費, 記念行事費, etc.

Summary table showing 収入決算額 (12,415,616), 支出決算額 (11,488,737), and 差引残高 (926,879).

連絡先: 横浜市旭区 中希望ヶ丘171の1 W-103 松尾忠史(高10) TEL 045-391-38695

今年度の秋の会は、芝蘭会名簿をもとに、関東在住でまだ会員になっていない方々にもご案内を差し上げ、仲間入りのお誘いを致しました。開催日が10月12日です...



http://www.shirankai.jp/

芝蘭会ホームページもご覧ください。

芝蘭会ホームページは、皆様の温かいご支援とご協力のもと「開かれたよりよい芝蘭会」を合い言葉に運営されております。

● 芝蘭会ホームページは全国の同窓会の皆様にご利用いただけます

同窓会員の皆さんが、同窓会、イベント、OB・OG会、同期会を開かれる場合、芝蘭会ホームページをご利用下さい。(FAX、チラシ作成などの面倒な作業が省けます。)

● ホームページにどんどん反映していきます。皆さんの要望や提案を!

芝蘭会同窓会のホームページは皆さんのホームページです。新しい提案や要望をお伝え下さい。できないものもあるかと思いますが、できる限り皆さんの声を取り上げていきたいと考えております。



※上記ホームページアドレスにどしどしアクセスを

役員改選 (Board Election) table listing names and positions: 役員名 (Board Members), 顧問 (Advisor), 相談役 (Consultant), 会長 (President), 副会長 (Vice President), 書記 (Secretary), 会計 (Accountant), 会計監査 (Auditor), 幹事 (Executive), 常任幹事 (Regular Executive), 幹事 (Executive), 事務長 (Secretary General), 校内幹事名 (In-school Executive Names).

同期会 だより

『まごみ会』同窓会 辻本 芙美子(女23・高2)

桜の花も終わった
4月23日、私達は一年ぶりに
“まごみ会”を恒例の会場、心
齋橋の料亭『湖月』で開催しま
した。

先ず始めに、昨年12月に亡
くなられた北山絹枝さんのご
冥福を祈り、黙祷を捧げました。
昨年4月にあんなにお元気で
参加されていたのに、残念で
なりません。

毎回横浜から駆けつけてく
ださる岸田喜美子さんをはじめ
め、皆さんそれぞれ趣味にス
ポーツに、充実した日々を送っ
ておられるご様子で、八十路の
方達とは、とても思えない程、
お元気でした。“忍耐”“努力”
の賜物と思えます。



懐かしい学生時代の思い出、
健康の事、話題は尽きず、あつ
と言つ間の2時間でした。

今回参加者9名で寂しい思
いでしたが、来られなかった方
も来年は是非参加されます様
再会を楽しみに念じ、散会い
たしました。

『傘寿を祝う会』 澤田 洋(高4)



過日、5月23日、大阪府立阿
倍野高等学校4回生7組クラ
ス会を大阪中ノ島フエスティバ
ル・タワー37階「ラ・フェットひ
らまつ」で開催しました。名づ
けて「傘寿を祝う会」。食後、
水上バスでOAP港へ。帝国ホ
テルでお茶をして解散しまし
た。20名の出席でした。老人皆
元気です。

6期生同期会 橘 寛雄・棚田 泰子(高6)

平成24年11月16日に日航大
阪にて6期生同期会を開催し
ました。

当日は飛び入りでドイツ在
住の方や、東京在住の方のお
話しやハーモニカの演奏、女声
コーラス、詩吟など発表して
楽しい会でした。



13期生同期会 石井 重光(高13)

36年卒業13期会報告。平成
24年11月10日(土)に、大阪キヤ
ッツルホテルにおいて、第6回
同期会を開催したところ関西
地域だけでなく関東からも駆
け付けてくれて、52年ぶりの初
参加の方、時間が空いたからと
当日参加の方など48名が集ま
りました。平成24年10月に関西
大学理事長になられた池内啓
三君(4組)の乾杯の発声の後、
和やかに楽しく過ごし、あつと
いう間に3時間が過ぎてしま



いました。今回、都合がつか
なくて参加できなかった方は、次
回にぜひ参加していただき、楽
しい時間を共有できたらと思
います。

14期生同期会 高倉 正照(高14)



14期生の同期会も6月9日
無事終了しました。参加数は
46名で少しずつ減る傾向にあ
ると思われれます。原因として

は本人の健康の問題が第二で、
第二は孫の行事と重なって
とか、妻の健康状態の悪化と
かがあります。

今回の会合ではクラス等で
話はずんでよかったと思
います。我々の同期会をこれか
ら続けるためには、内容も魅
力的にしてぜひとも行きたい
と思ってくれるようにすべ
きだと思っています。

15期生同窓会 西野 正明(高15)

平成24年10月21日(日)大阪
天王寺都ホテルにて開催しま
した。

秋晴れのもと佐々木、沖本両
先生のご出席をいただき同窓
生67人が集まりました。



我々15期生が入学した昭和
35年は、母校アベノが選抜高校
野球に出場した年であり、今回
も甲子園で「カッセ、カッセ、ア
ベノ」と声を漕らして大声援
を送った事や応援団長の先輩
のカッコよさに胸をときめかせ
話で大いに盛り上がりました。

ブ口顔負け?の歌も飛び出し、
楽しく皆で合唱しました。



母校創立90周年の記念事業
の募金に応じて会場で募金箱
を回して募金に協力もさせて
頂きました。二次会の場に移っ
ても話題は尽きず又の再会を
約束して散会となりました。

次回は参加者の希望により
古稀を迎える来年の10月頃の
開催予定となりました。その折
は、是非集まって「人生七十古
来稀」を盛大に祝いましょう!
PS.何か不明の点やご意見があり
ましたら勝負貴子(0900-
5605-1516)までご連絡下
さい。



18期生同期会
木村 修造(高18)

我が阿倍野高18期生は平成25年5月18日リーガロイヤルホテル大阪にて第8回同期会を恩師2名、同期生73名の参加者で開催しました。卒業してから早や48年目の集いでした。初参加の方や、久しぶりの再会に過ぎ去りし日々を語り、昔話に花を咲かせました。

当日は、福田先生、森本先生がお元気なお顔を見せて頂き、どちらが先生か生徒か分からない位お元気でした。今回は少し企画を変えて、同期生、後輩によるジャズバンド演奏の応援もあり、校歌や懐かしい「高校二年生」を全員で合唱し、楽しいひと時を過ごすことができました。あつという間の3時間でしたが、次回の再会を約束し、散会となりました。関東や名古屋、静岡からも参加頂いた皆さんありがとうございました。

噂によると、2次会、3次会と、朝まで遊びまわった老人集団もあられたようです。お疲れ様でした。

還暦同窓会
柴田 寿子(高22)

高校22期3年6組の私達は、還暦という節目を迎え、平成24年8月12日(日)に天王寺都ホテルの松崎で同窓会を開きました。

お盆前という事もあってお忙しい方も多く、参加者は残念ながら11名と少なかつたのですが、17年ぶりの再会にもかかわらず、直ぐに青春時代に戻ったように話が弾み、担任の上司先生を囲んで楽しいひとときを過ごしました。

次の同窓会は早くに：とちようど1年後の平成25年8月11日(日)に決め、再会を約束して散会しました。

高23期還暦同期会
白崎 淑子(高23)

4年に一度の同期会。今年は還暦という節目の年で、幹事さんの意気込みたるや、並々ならぬものがあったと思う。できるだけ多くの人に参加してもらって、幹事周辺人として、何度が打ち合わせに参加した。

手分けして連絡を取り合うことになったが、私はいしてお役にもたえず、幹事さんから刻々送られてくる「〇〇君参加! 現在〇〇名」というメールに、どきどきおろおろするのみ。幹事さんの努力は、同期会直前まで続いた。

迎えた当日、2013年2月10日。天王寺都ホテル「吉野の間」に、青木先生、波田先生、平塚先生、石川先生、杉野先生をお迎えして、同期生84名が集結した。

かこよかったあの人も、おとなしかったあの人も、揃って迎えたおん年60歳。それぞれ的人生を顔の皺に頭髮に(!!)刻んで、皆懸命に生きてきたんだなと、素直に思えるのは、これも還暦マジックか。熱心な幹事さんは、反省会もやりました。次回は、4年後と言わず、間の2年後に、三三

同期会をという話が出ています。今回はやむなく参加できなかった人は、ぜひ三三同期会でお会いしましょう。

33期生同窓会
加納 孝幸(高33)

33期生は2年前の開催に続き、50歳の節目として平成25年7月14日に同期生85人(男性41人、女性44人)が集まり、あべの橋近辺のお店で開催しました。12時半から開始し、途中で記念撮影と30分間のあべの自由行動をはさんで、18時半までの1・2次会を楽しみました。

前回参加から約30人が入れ替わりの参加となり、久しぶりに会ったメンバーもいて、涙を浮かべる場面もありました。それぞれが公私ともにかんばつていて、同期生に会うと励みになるし、タイムスリップして若くなったような気持ちになります。好評なので2年後にも開催する予定です。

今回連絡がとれなかった同期生の方、次のアドレスにメールして下さい。
abeno.hs33@gmail.com

人の輪がたぐく同窓会
河村 絵田(朋子)(高38)

平成24年11月11日(日)大阪キャッスルホテル錦城閣にて、第38期生の4度目の学年同窓会が開かれました。今回は幹事の発案でFB(フェイスブック)やメールを活用したところ、各自が自分と繋がりのある人に連絡を回すことで横へ横へと輪が広がり、まさに参加者全員で作り上げた感のある同窓会となりました。

そしてこれをきっかけに、学生時代は話したこともなかった人たちがマラソン・山歩き・和装の会など様々なイベントや会を催して交流が始まって

いるようです。FBと同窓会の持つパワー、そして今も変わらぬ阿倍野高生の仲の良さにあためて驚くとともに、これまでの同窓会後に結婚したカップルが5組以上、そして現在12組の夫婦が存在するという事実にも大いに納得です。

さらに嬉しいのは、毎回東京などの他府県からかけつけてくれる人がいること、10人ほどの初参加者がいることです。これも他校にはない、阿倍野高生特有の温かい雰囲気なのせ業だと、嬉しく感じています。

最後に、今回の同窓会を開催参加してくださったみなさん、本当にどうもありがとうございました。このつながりを大切に、次回もさらに輪を広げて楽しく集まることできることを楽しみにしています。

高校第11期・同期会開催のお知らせ

高11回の同期会を平成26年前半に開催する予定です。是非、11期の皆様お集りください。
TEL&FAX 072-13321-7873

高校第16期・卒業50周年同期会開催のお知らせ

卒業50年の節目の年、下記の通り同期会を開催致します。16期の皆様、是非ご参集ください。なお、詳細は26年3月頃にご案内いたします。

日時	平成26年5月17日(土)
場所	ホテル阪神
幹事	中山 裕(6組) 山口(高橋)勢津子(1組)

高校第23期3年6組同窓会開催のお知らせ

高23期3年6組の同窓会を下記のように開催します。石川先生も参加予定です。後日案内をお送りします。

日時 平成25年10月20日(日)14時より
場所 阿倍野高校同窓会館
幹事 竹本 090556702033
佐谷 09015838828

高校第24期・還暦同窓会開催のお知らせ

24期卒業生の皆様、左記の通り還暦同窓会を開催致します。是非ご参集ください。

日時 平成25年11月3日(日)12時より
場所 ホテル日航大阪
会費 10,000円
連絡先 松波清人
09099581317

高校第27期・同期会開催のお知らせ

平成25年11月3日(日)午後12時同窓会を予定しています。案内のハガキを9月中旬に郵送しますが、もしお手元に届かない場合はご連絡ください。

連絡先 山尾(保々)真司
07222979118



ハンドボール部

卒業生の会

佐谷光一(高23)

5月11日の夕刻、天王寺駅近くの会場で、加藤先生の指導で苦しい汗を流した60歳以

上の方々7名と、廣川先生の指導で有意義な汗を流した40歳から50歳前後の方々十数名が集まりました。

加藤先生にお会いするのが30年以上ぶりの方が多く、涙は流れませんでした。胸が熱くなり高校時代の苦しい練習の思い出の会話も弾みましたが、歩いていて足をつつたとか、病気で薬を飲んでいとか、現在の自分の容貌を考え何と年を取ったのかと笑うしかありませんでした。廣川先生の指導で頑張った方々は、年配の方々とテーブルが違い高校時代の

試合の話や、あの時誰がどうしたか思い出に花が咲き又会社等で中堅以上の立場の方が多く、職場内での解決方法等有意義な話になりました。

幅の広い年齢の方々が集まりましたので、今度現役のハンドボール部を援助すると同時に、卒業生同士で親睦をはかり、卒業生同士で援助しあえる組織にしたいと思っておりますので、次回の会には多くのハンドボール部卒業生が参加して頂きますようお願いいたします。

本日に約3時間会話が弾み楽しい時間を過ごしました。

第3回 テニス部OB会開催

疋田永仁子(高31)

平成25年5月19日(日)に第3回テニス部OB会が開催されました。



当日の天気は曇り空で急に雨が降って来るまでの約30分だけ母校のテニスコートで気持ち良い汗を流す事ができました。

総会(茶話会)には30名参加して頂き高3期の大先輩から創部当時の事や現在も元気にテニスをされているお話を伺いしたり若い世代からは「ス々に母校でテニスができる」とても懐かしかったです。

夕方の懇親会(天王寺Q、sモール「梅蘭」)では先輩から後輩まで、それぞれが阿倍野高校時代を硬式テニス部と共に過ごした青春時代の思い出に花が咲き楽しい時でした。

今回のOB会は、皆様に気軽に参加して頂ける様に努めた所、若い世代の方々も多数参加して頂きました。来年は5月18日(日)、毎年5月の第3日曜日、に第4回テニス部OB会を開催します。更に多くの方々の参加を願っています。

事務局より

同期会、クラス会、クラブOB、OG会等を開かれた期(回)の方また、同窓生の中で活躍の方をご紹介下さい。会報誌に掲載させて頂きます。

その際、字数が決まっておりますので、よろしくお願ひします。お写真も合わせてお送り下さい。

なお、原稿は一行12文字、40行程度でお願いします。

※いずれもタイトルをつけてください。タイトルは行数に含みません。

原稿はお手紙・FAX・EMailでお願ひいたします。お写真は必ず、ご返却いたします。



この「チューリップ」は、笹山校長先生の出身地、富山から届いた球根を同窓生と生徒で育てて咲かせたものです。

編集後記

芝蘭第61号発行に際し、多数のご寄稿をいただき、ありがとうございます。

また昨年度は90周年記念式典を開催し、皆様方には何かとご苦勞をお掛けしました。お陰様で素晴らしい式典となりました。これからも努力を重ねて参りますので引き続きご意見、ご感想をお寄せ下さいませ、よろしくお願い致します。

- 編集長 佐谷 光一(高23)
委員 柴山(雷)美保子(女17)
橋本(小畑)胡永(女17)
清野(村井)輝子(高2)
毛利 泰子(高2)
野村(森下)紘子(高17)
平木(村上)桂子(高27)
瀬藤 秀夫(高31)

賛助広告募集のご案内

次年度より、芝蘭会会報に賛助広告の掲載を予定しております。詳しくは別紙チラシをご参照下さい。

同窓会事務局

TEL・FAX 06-6627-1004

E-mail shirankai@oct.zaq.ne.jp

☆事務局：月・水・金 10:30~14:00

その他の時間は、留守番電話かFAXにてご用件をお願いいたします! 期(回)生・お名前をお忘れなく。後ほど、ご連絡いたします。

☆学校へのお電話はお控えください!